

[6153/4E-016-003]

Ver.15

4.内分泌学的検査 &gt;&gt; 4E.副腎髄質ホルモン&gt;&gt;4E016 カテコールアミン3分画 [蓄尿]

## カテコールアミン3分画

[蓄尿]

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6153

001

カテコールアミン[蓄尿]

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

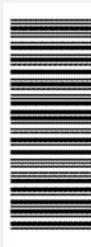
ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト

注 80 外

酸

Uせけ2.



蓄尿

中検外1

\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_-97002

\*\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*

U. 10m

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

2026/01/08

11:07

[6153/4E-016-003]

Ver.15

4.内分泌学的検査 &gt;&gt; 4E.副腎髄質ホルモン&gt;&gt;4E016 カテコールアミン3分画 [蓄尿]

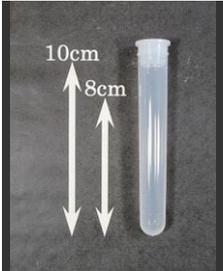
## カテコールアミン3分画

[蓄尿]

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

01	U	丸底プレイン(白)		
	採取材料	蓄尿	採取量	10 mL
	測定材料		測定必要量	1.0 mL



採取容器について

検体採取について

酸性尿としてください.&lt;br /&gt;2013年12月6日以降、専用の酸性添加剤を使用してください。

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	蓄尿	保存条件1	冷蔵	4週				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸
不可				

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間（検体量ある場合のみ）&lt;br /&gt;

（分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照）

2026/01/08

11:07



[6153/4E-016-003]

Ver.15

4.内分泌学的検査 &gt;&gt; 4E.副腎髄質ホルモン&gt;&gt;4E016 カテコールアミン3分画 [蓄尿]

## カテコールアミン3分画

[蓄尿]

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

ではドーパミン (DA), ノルアドレナリン (NA), アドレナリン (A) の3種が知られている。DAは腎・心・脳・腸間膜の血管床や交感神経終末部にレセプターが存在する。尿中Caの測定は、褐色細胞腫および小児での神経芽細胞腫の診断治療経過観察に欠かせない検査である。その他、心不全、心筋梗塞、狭心症などの診断でも測定されている。

## 異常値を示す病態・疾患

上昇する疾患<br /> 神経芽細胞腫(DA, NA), 甲状腺機能低下症(A, NA), 褐色細胞腫(A, NA)<br />減少する疾患<br /> 甲状腺機能亢進症(A, NA), 汎下垂体機能不全症(NA), 家族性自律神経失調症(A), リウマチ, フェニルケトン尿症(DA, A, NA), パーキンソン症候群(DA), 本態性起立性低血圧症(NA)

## 参考文献

エスアールエル 検査要項

Honda, Susumu &lt;i&gt;et al&lt;/i&gt;. Spectrofluorimetric determination of catecholamines with 2-cyan

尾崎光泰ほか. カテコールアミン. 日本臨床. 1992, vol. 50, no. 増刊, p.614-622.

## JLAC10

分析物	4E016	カテコールアミン3分画
識別	0000	
材料	004	蓄尿
測定法	204	高速液体クロマトグラフィー(HPLC)

## 変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2014/01/16	2013/12/06～	専用酸性添加剤採用
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 採取容器・報告日数変更
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定

2026/01/08

11:07

[6153/4E-016-003]

Ver.15

4.内分泌学的検査 &gt;&gt; 4E.副腎髄質ホルモン&gt;&gt;4E016 カテコールアミン3分画 [蓄尿]

## カテコールアミン3分画

[蓄尿]

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

6	2018/09/18	2018/10/01～	報告項目追加
7	2019/07/08	2019/05/15～	採取容器変更([ネ]⇒[U])
8	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
9	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
10	2021/07/02	2021/07/02～	検体保存条件を変更
11	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
12	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
13	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
14	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
15	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定

2026/01/08

11:07